

第13回横浜山手芸術祭参加事業

講 演 会

『考古学の視点から見た山手』



※2018年9月に元町公園で採集された
フランス製の象嵌タイル

2019年2月22日(金)

午後1時30分～3時

(開場午後1時)

会 場: エリスマン邸

参加費: 無 料(申込不要 先着60名)

問合先: 山手 234 番館(045-625-9393)

【講師】 元(公財)横浜市ふるさと歴史財団埋蔵文化財センター所長

坂上克弘氏

【プロフィール】

昭和46年～平成19年まで横浜港北ニュータウン遺跡群の発掘調査と整理研究。

平成19年～22年まで三殿台考古学館の管理・運営以降、横浜都市発展記念館や横浜市歴史博物館で近代遺跡・遺物の調査・研究を行っている。



【主催】(公財)横浜市緑の協会



【協力】NPO 法人横浜山手アーカイブス